

第 72 回 滋賀県民体育大会【7 人制ラグビー】 開催概要

1. 開催大会名

第 72 回 滋賀県民体育大会 ラグビーフットボール競技 (7 人制ラグビー)

2. 開催主旨

滋賀県民体育大会は、県民の間に広くスポーツを振興して、この普及発展とスポーツ精神の高揚を図り、健康明朗にして活動力豊かな県民の育成に寄与するものであり、明るく正しいスポーツの普及発展を促進し、初期の目的を達成することを期するものであります。

本県では、国体種目でありオリンピック競技でもある「7 人制ラグビー」をメイン競技種目として、県民体育大会を開催いたします。

2024 年には国民体育大会が滋賀で開催予定されており、ラグビーへの関心や理解がラグビー人口の拡大に繋がると信じ、普及・育成・強化に繋がる大会を目指します。

3. 開催日時

2019 年 4 月 14 日 (日) 午後～

開始時間については調整中です。

※競技委員と補助役員（各チーム計 3 名）の集合時間は後日連絡とする

※開会式・閉会式は行いません

4. 会 場

希望が丘 球技場

※雨天決行。但し、大雨などの時は、希望が丘施設使用規定に基づき、草野球場での開催、又は中止の場合も予想されますのでご了承ください。

5. 主 催

滋賀県・公益財団法人滋賀県スポーツ協会

6. 主 管

滋賀県ラグビーフットボール協会

7. 部 別

一般の部 7 人制ラグビー

8. 出場チーム

① 滋賀県ラグビーフットボール協会に登録されたクラブ及び大学の単独・混成チームとする。

② チームの登録選手は 12 名以内とする

9. 参加資格

- ① 選手は原則として、滋賀県協会に登録されたチームに所属し、且つ個人登録をした者で、満 18 才以上であること。
- ② 選手は（公財）スポーツ安全協会スポーツ安全保険（平成 31 年度分）等に参加していること。

※参加資格規制緩和について

チームの部員獲得運営の活性化を目的に、平成 31 年度登録予定者（新年度/新入部員）を試合に出場させることを認めます。ただし、この大会のみ参加することは認めず、新年度に必ず滋賀県協会に登録をする者に限ります。

またこの場合、チーム責任として、必ず参加申込みとスポーツ安全保険の加入をお願いします。緩和意図をご理解の上、くれぐれも、一時的な加入とならないようお願いいたします。

- ③ 競技委員 1 名と補助委員 2 名（各参加登録チーム計 3 名）を必ず派遣すること。
大会当日の会場準備・運営（記録・SA・ボールボーイなど）のお手伝い頂きます。

10. 費用

- ① チームは参加費として¥4,000 を大会当日に本部にて徴収いたします。
※レフリー交通費は参加費より精算しますので、準備の必要はありません。
- ② 選手交通費・その他の経費は各チームで負担のこと。

11. 参加申込

所定の参加申込書を 1 部作成し、平成 31 年 3 月 21 日（祝）必着で下記までメールでお送りください。

送付先／滋賀県ラグビーフットボール協会 クラブ委員長 松田満

E-mail／matsuda@honsho.co.jp

電話／（090）3728-5794

12. 競技方法

- ① 参加チームによるリーグ戦を行う。但し、参加多数の場合は、予選リーグ・決勝トーナメントによる対戦を行う。
- ② 対戦方式及び組合せについては、大会事務局にて決定する。なお、組み合わせについては、大会事務局において、抽選を行い決定する。

13. 表彰

- ① トーナメントの 1 位、2 位を表彰する。

14. その他

- ① 試合中の傷害については、現場において応急の医療手当てを施すが、それ以後の責任は負わないものとします。
- ② 健康保健証等を必ず持参すること。
- ③ 出場選手は、事前に健康診断を受けておくこと。
- ④ テーピングのテープ、紙屑、吸殻、ドリンク類等のゴミの後始末は各チームで行うこと。

15. 競技規則

- ① 平成30年度（公財）日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則によって行う。
- ② 各試合の登録選手は、1 チーム 12 名以内とする。各チームは試合ごとに登録した 12 名のなかのリザーブ選手 5 名を交替（入替え）させることができる。但し、負傷により退場（出血交替は除く）、交替したプレイヤーは再びその試合に出場することはできない。
- ③ 未登録の選手を出場させたチームは試合を没収する。
- ④ 出場選手が 6 名に達しないチームは棄権と見なす。
- ⑤ 試合時間は 7 分ハーフとし、ハーフタイムは 1 分とする。
- ⑥ シンビン을適用する場合は退場時間を 2 分とする。
- ⑦ 第 10 条に従って退場処分となった選手は、対象試合以降の試合の出場を認めない。また、規律委員会においてその処置を決定し、当該チームの責任者に伝達する。
- ⑧ 試合時間内に勝敗が決まらない場合は、次の順序により予選順位やトーナメント次回戦の出場を決定する。但し、決勝戦においては、延長戦を行い、先に得点したチームが勝者となる。
 - 1, トライ数の多いチーム
 - 2, トライ後のゴール数が多いチーム
 - 3, 抽選による
- ⑨ レフリー・AR は大会本部で指名する。但し、SA や給水係は各チームで行うこと。

16. 注意事項

- ① 試合の運営を円滑に進める為、時間には特に厳守ください。
- ② メンバー表提出については、下記事項を注意ください。
 - A) 黒鉛筆又はボールペンで記入のこと
 - B) 氏名にはフリガナを付け、主将にはポジション番号を○で囲むこと。
 - C) P マークを付けること。
- ③ ジャージ、パンツ、ストッキングは必ず同一のもので揃え、背番号を付けること。なお、アンダーパンツについては、白又はパンツと同色とする。試合中のジャッジ混乱を避ける為、各チームでサブジャージをご用意ください。
- ④ 選手の入替えは必ず競技役員に申し出ること。